

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、足立医療センター外科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 食道癌術後の嚥下障害と関連する周術期因子について

[研究対象者]

2015年5月から2022年12月の間に、東京女子医科大学東医療センター（現足立医療センター）外科で食道癌と診断され、食道切除術を受けられた方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報：診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名

栄養状態評価：身長、体重、BMI

検査結果：血液検査（血清アルブミン値、CRP 値、総コレステロール値、血液分画（リンパ球数、好中球数、単球数）血小板）肺機能検査

病理組織学的所見：最大腫瘍径、癌の占拠部位、切除断端病理組織学的所見、リンパ節郭清の個数、癌の深達度、リンパ節転移の有無、癌の進行度分類

術後経過：手術時間、手術時の出血量、手術後退院までの期間、術後合併症の有無と内容

予後：累積生存率

[利用の目的] （遺伝子解析研究： 無 ）

食道癌に対して食道切除術を受けられた方に対して、患者背景（年齢、性別、術前血液検査データ、肺機能）、手術因子（リンパ節郭清、再建経路、手術時間、出血量、術後合併症）、病理学的因子（病理学的病期、深達度、リンパ節転移、遠隔転移）と術後嚥下障害との関連を解析することで食道癌術後嚥下障害の予測因子を解明することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2027年12月までの間（予定）

-----  
[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 岩本絹子

研究責任者：東京女子医科大学附属 足立医療センター外科 助教 西口遼平

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学附属 足立医療センター外科 助教 西口遼平

電話：03-3857-0111（応対可能時間：平日9時～16時）